

県政できごと ア・ラ・カ・ル・ト

こんなことが
ありました

à la carte

4 à la carte 山形から一人でも多くのメダリストを

パラリンピック等メダリスト育成事業強化指定選手認定証授与式(令和元年5月29日 山形市)

いよいよ来年に迫った東京2020パラリンピック。本県関係者のメダル獲得に向け、9名の強化指定選手を認定しました。吉村知事から認定証が授与されると、選手を代表し太田渉子さん(テコンドー・尾花沢市出身)が「スポーツができる喜びをかみしめ、世界で力を発揮するため精進する。」と決意表明。最高峰の舞台を目指し、夢にまい進する選手の姿は、私たちに大きな感動を与え、スポーツの素晴らしさを教えてくれます。活躍を期待し県民みんなで応援しましょう。



5 à la carte 山菜と食で地域を活性化

全国山菜サミット in 真室川(令和元年5月31日・6月1日 真室川町)

全国各地で山菜の振興に取り組んでいる関係者が一堂に会し、情報交換や技術交流を行いました。当日は開催地の伝統芸能である釜淵番楽と真室川音頭で開幕。吉村知事が「やまがた森林ノミクス」の取組みを紹介しながら「関係者の交流により、自然の恵みを生かした産業発展と地域振興につながることを期待する。」と祝辞を述べました。料理家木田マリ氏の基調講演、山菜料理の試食、シンポジウム、わらび採り体験ツアー等が行われ、充実した2日間となりました。



1 à la carte これからも首都圏の情報発信拠点として

「おいしい山形プラザ」10周年記念イベント(平成31年4月25日 東京都中央区)

東京・銀座の県アンテナショップ「おいしい山形プラザ」の10周年記念イベントが行われました。式典では吉村知事のあいさつに続き、「つや姫」で作られた特製「寿司ケーキ」のお披露目、関係者による鏡開きのほか、駆け付けた山形ファンの方々に「つや姫」「雪若丸」のおにぎり等が振る舞われました。この10年で取扱商品は400種類から800種類に倍増、併設するレストラン「ヤマガタサンダンドロ」も改装し、さらにパワーアップ。皆さん、ぜひお立ち寄りください。



2 à la carte 今季2度目の3連勝で首位奪還!

モンテディオ山形 VS ジェフユナイテッド千葉(令和元年5月12日 天童市)

J2リーグ第13節、迎えた相手はジェフユナイテッド千葉。前半終了間際に先制を許したものの、折り返した後半15分にバイアーノ選手のゴールで同点とし、その後も同32分には坂元選手が勝ち越しとなる2点目を、同41分には山田選手が3点目となるゴールを奪い、今季2度目となる3連勝を飾りました。この勝利により、チームは5節ぶりの首位に返り咲きました。これからも、J1復帰に向け、皆でスタジアムに足を運び、モンテディオ山形に熱い声援を送りましょう。



©MONTEIDIO YAMAGATA

3 à la carte おいしく、すくすく育てね!

「つや姫」デビュー10周年記念田植えイベント(令和元年5月15日 庄内町)

今年は全国を代表するブランド米「つや姫」デビュー10年目。これを記念して県内6か所で「つや姫」リレー田植えが行われました。つや姫命名ポスターのモデルとなった高梨是男さん元子さん夫妻のほ場では、「つや姫」と同じ年の庄内町立余目第三小学校4年生が、吉村知事と田植えに挑戦しました。この10年間で「つや姫」は、メジャーリーグなど海外でも愛されるお米に成長。今後も山形の美味しいお米を積極的にPRし、さらなる消費拡大につなげていきます。



にっこり

知事室!



山形県はフルーツ王国。さくらんぼに始まり、メロン、スイカ、桃、ぶどう、すもも、梨、柿、ラフランス、りんご等々、切れ目なく生産しています。その上どれも優れた物ばかり。果物好きの私は、小さい頃果樹園にお嫁に行きたかったんですよ。そんな私も驚いたのは、雪国山形県の戸沢村で、国産バナナが栽培されていること。JAおいしいものがみの方が、温泉施設「ぽんぽ館」の約60度の源泉などを利用して通年栽培に挑戦しています。ハウスに入るとそこは南国。たわわに実ったバナナが壮観です。名前は「雪ぼなな」。ふんわりとした食感でとてもおいしい!! 完熟、無農薬だから安心して食べられます。本格的な生産・出荷はこれからですが、こうした新しい取組みは、若手農業者にも夢と希望を与え、地域創生にもつながります。早く市場にお目見えしてほしいですね。

雪国育ちの熱帯フルーツ「雪ぼなな」!!

記念すべき令和の年、皆さんも新しいことに挑んでみてはいかがでしょう。私も山形を元気にするため、さまざまな課題にチャレンジしていきます。

山形県知事 吉村 志子

